



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 セントラルスポーツ株式会社

コード番号 4801 URL <http://www.central.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 忠治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 刀禰 精之 TEL 03-5543-1803

四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	11,546	2.1	790	25.1	663	37.5	320	19.3
24年3月期第1四半期	11,304	△1.5	631	7.0	482	16.1	268	ー

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 350百万円 (23.7%) 24年3月期第1四半期 283百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	27.93	ー
24年3月期第1四半期	23.41	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	39,972	14,124	35.3	1,231.07
24年3月期	40,761	13,946	34.2	1,215.57

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 14,115百万円 24年3月期 13,937百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	ー	10.00	ー	15.00	25.00
25年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
25年3月期(予想)	ー	12.50	ー	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,830	3.4	1,390	9.7	1,170	19.8	590	8.9	51.45
通期	47,340	2.1	2,670	10.3	2,240	13.9	1,040	20.7	90.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 有

④ 修正再表示： 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期1Q	11,466,300株	24年3月期	11,466,300株
25年3月期1Q	398株	24年3月期	398株
25年3月期1Q	11,465,902株	24年3月期1Q	11,465,902株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

業績予想の前提条件及びその他関連する事項については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要や設備投資の持ち直しなど企業業績の回復も見られましたが、欧州債務問題をはじめとする世界経済の停滞や長期化する円高、さらには電力供給に対する懸念等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当フィットネス業界におきましても、雇用情勢の悪化や個人消費の冷え込みなど、引き続き厳しい状況が続いておりますが、一方で健康志向や高齢化に伴う介護予防への関心は高まっており、わずかながら好転の兆しが見えてきております。

このような環境の中、当社グループは『0歳から一生涯の健康づくりに貢献する』という経営理念のもと、「お客様ニーズの深掘り」をテーマにし、地域に密着した愛されるクラブづくりに努めてまいりました。

店舗の状況につきましては、業務受託1店舗（粕川温泉元気ランド）の運営を開始した結果、当第1四半期末の店舗数は、直営115店舗、業務受託41店舗の合計156店舗となりました。また、7月には「セントラルフィットネスクラブ小手指店」（埼玉県所沢市）をオープンし、店舗網の充実を図りました。

会員動向につきましては、既存店舗でのフィットネス会員の減少はあったものの、スクール会員の堅調な推移や新規店舗の会員増加もあり、全体としては前年を上回る水準で推移いたしました。

店舗運営につきましては、昨年秋からスタートした「ビューティープロジェクト」による“美”をコンセプトとした新プログラムの第4弾「ウエストキュートくびれ」の開発や、新入会者への「フィットネスサポートシステム」を各店舗で導入徹底するなどの新しいサービスを通じ、お客様の満足度向上に努めました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は11,546百万円（前年同期比2.1%増）、経常利益663百万円（前年同期比37.5%増）、四半期純利益は320百万円（前年同期比19.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べ789百万円減少し、39,972百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が711百万円、有形固定資産が203百万円それぞれ減少しましたが、その他に含まれる前払費用が134百万円増加したこと等によるものです。

負債合計は前連結会計年度末に比べ、967百万円減少し、25,848百万円となりました。その主な要因は、借入金が724百万円、前受金が273百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ178百万円増加し、14,124百万円となりました。この結果、自己資本比率は、35.3%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における業績は概ね計画通りに推移しており、平成25年3月期の業績予想につきましては、本資料の公開時点において、平成24年5月14日の決算短信で発表しました第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

（役員退職慰労引当金）

当社は、役員退職慰労金の支払いに備えるため、会社内規に基づく必要額を計上しておりましたが、平成24年6月28日開催の定時株主総会において、役員退職慰労金制度廃止に伴う打ち切り支給が決議されました。これにより役員退職慰労引当金を全額取り崩し、功労加算金部分を合算して205,420千円を固定負債の「その他」に振替えております。

なお、当該功労加算金部分は102,710千円であり、特別損失の「役員退職慰労金」に計上しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,062,075	4,350,673
受取手形及び売掛金	787,974	726,136
商品	272,375	280,960
貯蔵品	31,476	26,887
その他	1,430,043	1,611,640
貸倒引当金	△1,412	△1,262
流動資産合計	7,582,534	6,995,036
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,362,956	24,418,751
工具、器具及び備品	4,626,590	4,648,581
土地	7,060,976	7,074,810
その他	3,808,458	3,853,596
減価償却累計額	△20,044,431	△20,384,704
有形固定資産合計	19,814,549	19,611,035
無形固定資産	310,454	303,575
投資その他の資産		
敷金及び保証金	11,553,160	11,541,797
その他	1,550,185	1,570,889
貸倒引当金	△48,896	△49,371
投資その他の資産合計	13,054,449	13,063,315
固定資産合計	33,179,453	32,977,926
資産合計	40,761,987	39,972,962

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	235,454	215,703
短期借入金	—	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	6,244,991	5,808,822
賞与引当金	534,768	301,879
役員賞与引当金	36,472	10,340
前受金	2,931,640	2,658,362
その他	3,988,066	4,239,971
流動負債合計	13,971,392	14,235,079
固定負債		
長期借入金	8,162,412	6,874,344
役員退職慰労引当金	109,010	—
資産除去債務	960,533	965,999
その他	3,612,471	3,773,205
固定負債合計	12,844,426	11,613,548
負債合計	26,815,818	25,848,627
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261,170	2,261,170
資本剰余金	2,273,042	2,273,042
利益剰余金	9,603,021	9,751,305
自己株式	△471	△471
株主資本合計	14,136,762	14,285,046
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,583	12
為替換算調整勘定	△201,648	△169,773
その他の包括利益累計額合計	△199,064	△169,761
少数株主持分	8,471	9,048
純資産合計	13,946,168	14,124,334
負債純資産合計	40,761,987	39,972,962

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	11,304,226	11,546,446
売上原価	9,988,625	10,016,427
売上総利益	1,315,600	1,530,019
販売費及び一般管理費	684,160	739,973
営業利益	631,439	790,045
営業外収益		
補助金収入	3,413	2,653
その他	15,905	14,024
営業外収益合計	19,318	16,677
営業外費用		
支払利息	157,420	135,170
その他	10,845	8,191
営業外費用合計	168,265	143,362
経常利益	482,492	663,360
特別損失		
投資有価証券評価損	3,378	1,493
会員権評価損	4,600	—
役員退職慰労金	—	102,710
特別損失合計	7,978	104,203
税金等調整前四半期純利益	474,514	559,157
法人税、住民税及び事業税	260,626	335,965
法人税等調整額	△54,716	△97,658
法人税等合計	205,910	238,307
少数株主損益調整前四半期純利益	268,603	320,850
少数株主利益	179	577
四半期純利益	268,424	320,273

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	268,603	320,850
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	353	△2,570
為替換算調整勘定	14,160	31,874
その他の包括利益合計	14,514	29,303
四半期包括利益	283,117	350,154
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	282,938	349,576
少数株主に係る四半期包括利益	179	577

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。